



芝っ子だより

芝山町立芝山小学校
芝山町新井田 63
TEL (77) 0015

(教育目標) 未来を拓く かしこく やさしく たくましい 芝っ子の育成

令和7年度 学校生活に関するアンケート結果・及び教育活動に対する学校の自己評価

日頃から本校の教育に対してご理解、ご協力をいただきありがとうございます。また、令和7年度学校生活に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございます。前年度と比較して、前年度よりよい部分の項目は◎印や橙色で示し、課題の部分は青色で示しました。以下結果についてご報告をいたします。

【児童の結果について】 (回答数217名 回答率95.5%)

令和7年度 学校生活アンケート集計結果(児童用)		前年 比較	そう 思う	やや 思う	あまり 思わない	思わ ない
1	わたしは、学校に行くことが楽しい。		62%	32%	4%	2%
2	わたしは、勉強が楽しい。		42%	40%	13%	5%
3	わたしは、友だちと仲良くできている。	◎	71%	27%	1%	1%
4	わたしは、勉強が前よりできるようになっている。		59%	30%	8%	3%
5	わたしは、進んで読書をしている。	◎▲	26%	40%	25%	9%
6	わたしは、家族や地域の方に進んであいさつをしている。		48%	36%	13%	3%
7	先生は、困ったときに相談にのってくれる。		69%	25%	4%	2%
8	先生は、よいところはほめ、悪いことはしかってくれる。	◎	80%	15%	3%	2%
9	先生は、みんなのよいところを見つけてくれる。		79%	15%	4%	2%
10	先生は、何かあると、家への連絡をしてくれる。		65%	26%	6%	3%
11	先生は、楽しく授業してくれる。		74%	19%	3%	4%
12	わたしは、ICT 端末を使って進んで学習している。	◎	60%	26%	8%	6%
13	わたしは、進んで考えたり、勉強したりしている。	▲	35%	47%	11%	7%
14	わたしは、友だちに親切にしている。		61%	33%	4%	2%
15	わたしは、進んで外で遊んだり運動したりしている。		66%	19%	8%	7%
16	わたしは、好き嫌いなく何でもよく食べている。	▲	38%	30%	17%	15%
17	芝山小学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。		66%	25%	6%	3%
18	芝山小学校は、楽しい行事がある。		78%	16%	4%	2%
19	芝山小学校は、危ない所がなく、安全になっている。		53%	37%	6%	4%
20	芝山小学校は、きれいにそうじがされている。	◎	60%	35%	3%	2%

○概ね昨年度と同様の結果です。成果として挙げられる点は、(NO.3) (NO.5)、(NO.8) (NO.12) (NO.20) の項目が、昨年度同様よりプラス評価(そう思う、ややそう思う)となったことです。この結果から、児童はますます、友だちと仲良く生活できている、教師は児童に寄り添った指導から、良い時は褒め、良くない時に注意をし、生活をよりよくしていることがわかります。

●アンケートから見る課題は、(NO.2) (NO.5) (NO.6) (NO.11) (NO.13) (NO.16) のマイナス評価(やや思わない、思わない)の項目です。プラス評価の児童が多くいる反面、マイナスの評価の児童が微増してしまったことが課題だと感じています。読書については、プラス評価が増えたにも関わらず、マイナス評価も以前存在することから、改善すべき課題の一つとして考えていますので、学校のみならず、家庭でも読書の習慣をつけていただけるよう、ご協力をお願いします。また、(No.2)、(No.5)、(No.11) (No.13) でマイナスの評価の児童には、一人一人のニーズに応じて、寄り添った支援をしていきます。また、(No.16) については、食育の指導の充実を図り、好き嫌いなく食べられるようにしていきます。来年度のアンケート結果が改善されるよう、職員一丸となって取り組みます。

【保護者の結果について】（回答数 117名 回答率 65.0%）

	令和7年度 学校生活アンケート集計結果(保護者用)	前年比較	そう思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	わからない
1	子供たちは、学校に来ることを楽しみにしている。		60%	34%	5%	1%	0%
2	子供たちは、授業が楽しいと感じている。		40%	42%	14%	2%	2%
3	子供たちは、友達や教職員と好ましい関係ができています。	◎	57%	40%	1%	1%	1%
4	子供たちは、学年に応じた基礎学力（読み書き計算等の力）がついている。		37%	47%	12%	3%	1%
5	子供たちは、進んで読書に親しんでいる。	▲	12%	25%	41%	21%	1%
6	子供たちは、進んであいさつをしている。		28%	49%	18%	4%	1%
7	教職員は、子どもの相談に適切に対応している。	◎	46%	46%	0%	1%	7%
8	教職員は、よいことは大いに褒め、悪いことには厳格に指導している。		52%	39%	2%	1%	6%
9	教職員は、子どものよさや気持ちをよく理解している。		57%	34%	4%	0%	5%
10	教職員は、家庭への連絡を適切に行っている。（電話や連絡帳、各たより等）	◎	68%	30%	1%	0%	1%
11	教職員は、興味・関心をもたせる授業を工夫している。		46%	38%	5%	1%	10%
12	教職員は、タブレット端末を学習で活用している。	▲	33%	43%	6%	1%	17%
13	本校は、自ら考え、学ぶ子どもを育てている。		37%	50%	4%	1%	8%
14	本校は、心豊かで、思いやりのある子どもを育てている。		39%	51%	4%	0%	6%
15	本校は、進んで体をきたえる子どもを育てている。	◎	42%	46%	4%	3%	5%
16	本校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。		38%	47%	4%	0%	11%
17	本校は、特別な支援を必要とする児童について適切に指導、支援している。		35%	45%	3%	0%	17%
18	本校は、保護者の相談に適切に対応している。		52%	40%	3%	0%	5%
19	本校は、楽しく有意義な行事を実施している。		46%	46%	6%	1%	1%
20	本校は、施設や遊具の安全に配慮している。		39%	47%	3%	0%	11%
21	本校が保護者に出す文書・連絡（メール等）は、有効・適切である。	◎	50%	45%	4%	1%	0%
22	本校の電話の対応や、来校者への対応は丁寧である。	◎	61%	35%	1%	3%	0%
23	本校の校舎内外はきれいに整備されていると感じる。	◎	48%	46%	3%	1%	2%
24	学校は、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えている。		38%	52%	7%	1%	2%

○児童と同様、保護者の方の結果も昨年度と大きな変化はありませんでした。昨年度よりプラス評価が増加した項目は(NO.3)(NO.7)(NO.10)(NO.15)(NO.21)(NO.22)(NO.23)でした。また、個人的な意見を書く部分において、多くの保護者の方から、教職員や日々の教育活動への感謝の言葉をいただきました。とても励みになりました。ありがとうございました。これからも芝山小学校の児童のために精一杯取り組んでいきたいと思っております。

●(NO.5)の項目については、学校の大きな課題の一つとして考えています。前述したように、児童は、学校で読書に取り組む姿勢が良くなっていますが、家庭での読書習慣に課題があるようです。学校では、ゲームやYouTubeに多くの時間が割かれている状況を問題とし、それに代わる読書活動となるような取組を進めています。保護者の方も一緒に本を読む、本の話題をする等が家族団らんの際の会話となるように工夫していただくと助かります。

●(NO.12)、(NO.17)の項目について、タブレット端末については、教職員も毎年研修を重ねて、指導力の向上を図っています。特別な支援を要する児童への対応については、学校として一人一人に応じた丁寧な指導を行っています。今後も、芝山町教育委員会と連携して取り組むことで、専門的な支援ができるように尽力していきます。

※芝山小学校では、一人一人の良さを伸ばし、全ての児童が活躍できる環境を整えられるよう取り組んでいきたいと考えています。

【保護者の皆様からのご意見・自由記述等について】

(ご意見・ご質問は「Q」、回答は「A」で示しています。)

<学校生活面に関すること>

Q1. 水泳学習について施設を借りて行うことはとてもよいと思うが、時期を検討してほしい。(2名)

A1. 水泳学習を行う施設が山武市所有の施設であることから、山武市の学校が優先で借用時期が決まります。学習の実施時期については、芝山町教育委員会が決定しているので、学校としての意見として委員会に届けたいと思います。

Q2. 子どもと向き合う担任の姿勢に疑問がある。(2名)

A2. 担任の対応に疑念が生じる結果となってしまいました。学校では、子供たちのために、真摯に保護者の皆様のご意見と向き合い、教育活動に取り組めるように努めます。このように疑問に思ったことは、学級担任又は教頭に相談してください。課題については改善し、丁寧に対応いたします。

Q3. 宿題の量について疑問がある。(2名)

A3. 宿題については、家庭学習の定着に向けた目的で行っています。多様なニーズへの対応ができるよう、学校としても個別の対応をしますので、お困りのことは担任や教頭までお知らせください。

Q4. 習熟度や学年の枠を超える形で学習ができるように検討してほしい。(各1名)

A4. 学習の形については、学年や実態に応じて取り組んでいます。学年が上がるにつれて、習熟度等の形態にも取り組んでいます。ただ、学年の枠を超える取組については、教育課程実施上難しい所ではあります。学習実態に即した対応ができるように個別指導を充実させていますので、担任又は教頭へご相談ください。

<学校行事に関すること>

Q5. 運動会の時期を検討してほしい。(1名)

A5. これまで、運動会の時期や在り方について検討してきた結果、今の形になっています。秋は、体育的な行事のマラソン大会もありますので、熱中症対策を徹底し、学年に応じた運動量を考慮の上、過度な運動にならないように期間を限定して従来通り行う予定です。

Q6. フリー参観を増やしてほしい。(1名)

A6. 行事や授業の参観については、日頃の学校や児童の様子を見ていただくことを大きなねらいとして行っています。授業参観や参観を兼ねた学校行事(運動会、マラソン大会)は学期に1回程度実施していますが、児童の様子は何時でも見学に来ていただければと思います。見学したい時を学校までお知らせいただきたいと思います。

<その他>

Q7. 学習計画を教えてください。家庭でのサポートがしやすくなる。(1名)

A7. 来年度の4月から発行する各学年のたよりに1か月間の学習予定を掲載しますので、参考にしてください。

Q8. バスに乗る時間が長い。(1名)

A8. バス通学のことに關しては、全面的に芝山町教育委員会の管轄となりますので、いただいたご意見を教育委員会の担当に伝えさせていただきます。また、通学バスは、業者に委託していることや予算の関係で、すぐに対応できない場合があることをご了解ください。

Q9. マラソン大会に参加する基準が理解できない。(1名)

A9. この件に關しましては、マラソンの参加承諾書の手紙にも書かせていただいたように、「学校における体育活動に伴う事故防止について」に書かれている練習発表の場としての競争について(マラソン大会)では、練習期間と回数が明記されています。学校としても児童の命を最優先した、突然死防止のため、原則として練習期間中の3/4以上は参加してほしい旨を伝えていますので、ご理解をお願いします。

Q10. 運動会の片付けについて。(1名)

A10. 運動会の片付けについては、保護者の皆様のご協力をいただき、児童、職員一同大変助かっています。片付けを児童にもっとやらせたほうが良いのではという意見でしたが、半日開催で昼食の時間を考えると保護者の皆様の力を借りるのが運営上よいと考えます。大変ご迷惑なお願いですが、力をお貸しいただきたくお願い申し上げます。

※来年度以降も、年間を見通した予定を立てて、できる限り子供たちにとって最善な取組となるよう尽力していきます。この他、多くの保護者の皆様からご意見をいただきました。これからも皆様のご意見を真摯に受け止めていきたいと思っております。本アンケートのみならず、日頃皆様が疑問に感じていることや、学校への要望等がございましたら、いつでも学校へご連絡いただきたいと思います。

【教職員の結果について】(回答数22名)

	学校生活アンケート集計結果 教員	前年比較	そう思う	やや思う	あまり 思わない	思わない
1	子供たちは、学校に来ることを楽しみにしている。	◎	54%	46%	0%	0%
2	子供たちは、授業が楽しいと感じている。		32%	68%	0%	0%
3	子供たちは、友達や教職員と好ましい関係ができています。		36%	64%	0%	0%
4	子供たちは、学年に応じた基礎学力 (読み書き計算等の力)がついている。		5%	77%	18%	0%
5	子供たちは、進んで読書に親しんでいる。		9%	73%	18%	0%
6	子供たちは、進んであいさつをしている。		32%	50%	18%	0%
7	教職員は、子どもの相談に適切に対応している。	◎	50%	46%	4%	0%
8	教職員は、よいことは大いに褒め、悪いことには厳格に指導している。	◎	50%	50%	0%	0%
9	教職員は、タブレット端末を学習で活用している。		41%	59%	0%	0%
10	教職員は、子どものよさや気持ちをよく理解している。		59%	41%	0%	0%
11	教職員は、家庭への連絡を適切に行っている。(電話や連絡帳、各たより等)	◎	73%	27%	0%	0%
12	教職員は、興味・関心をもたせる授業を工夫している。		54%	41%	5%	0%
13	本校は、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えている。		36%	64%	0%	0%
14	本校は、自ら考え、学ぶ子どもを育てている。		32%	63%	0%	0%
15	本校は、心豊かで、思いやりのある子どもを育てている。	◎	32%	68%	0%	0%
16	本校は、進んで体をきたえる子どもを育てている。		50%	50%	0%	0%
17	本校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	◎	77%	23%	0%	0%
18	本校は、特別な支援を必要とする児童について適切に指導、支援している。		77%	23%	0%	0%
19	本校は、保護者の相談に適切に対応している。		73%	27%	0%	0%
20	本校は、地域や家庭と連携して児童の健やかな育成に取り組んでいる。	◎	68%	32%	0%	0%
21	本校は、楽しく有意義な行事を実施している。		59%	41%	0%	0%
22	本校は、施設や遊具の安全に配慮している。	◎	86%	14%	0%	0%
23	本校は、保護者に出す文書や連絡を丁寧に行っている。	◎	77%	23%	0%	0%
24	本校の校舎内外はきれいに整備されていると感じる。		73%	27%	5%	0%
25	本校は、働き方改革に向けて、会議や業務等の効率化を図ったり、行事の見直しをしたりしている。		59%	41%	0%	0%

○(NO.1)(NO.7)(NO.8)(NO.11)(NO.15)(NO.17)(NO.20)(NO.22)(NO.23)が昨年と比べて高評価となっています。教職員が児童にとって安心して安全な環境を整えようと取り組んでいることがわかるアンケート結果となりました。これからも芝山小学校の児童のために尽力していきたいと思えます。

●芝山小学校にとって課題であるあいさつ、読書や学習の取組状況ですが、(NO.4)(NO.5)(NO.6)の結果のとおり、課題として受け止めなければならない部分もあります。読書については、児童、教職員ともに取組みの成果が表れ、プラス評価が増加していますが、マイナス評価もあります。学力向上に読書は欠かせないものですので、これからも読書とドリル学習は、大切な取組みとして残していきたいと思えます。

●あいさつについてももしっかり行っている児童と堂々とできない児童がいることは事実です。ただ、できないからと言って厳しく指導したり、できるまで何回もやり直しをさせたりすることは、不適切な指導となってしまいますので、児童が進んで行えるような心の教育を含め、力を入れていきたいと思えます。また、ご家庭でも基本的なあいさつを家族内でも行い、あいさつがなぜ必要なのかを確認していただくと助かります。